

# 6 中学校 美術科 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 あとの1～3に答えなさい。

1 次の表は、広島県にゆかりのある作者や作品についてまとめたものです。表中の(ア)・(イ)に当てはまる芸術運動や流派は何ですか。表中の「作品に関する説明」も参考にして書きなさい。

作品名及び作者名	芸術運動や流派	作品に関する説明
<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p> <p>作品名 (眼のある風景) 作者名 (巖光 1907～1946)</p>	<p>芸術運動 (ア)</p>	<p>中央に描かれている巨大な鋭い眼から放たれるまなざしは、現実のはるか彼方の世界を見つめているかのようです。</p>
<p>著作権保護の観点により、掲載いたしません。</p> <p>作品名 (鹿図 (「平家納経」願文見返し)) 作者名 (俵屋宗達 生年不詳～1640頃)</p>	<p>流派 (イ)</p>	<p>画面を上下に二分し、天と地を表す構図が新鮮です。地面は銀泥、空は金泥で塗り分け、雲には所々に銀泥を混ぜて柔らかい質感を表出させています。輪郭の丸みが強調された鹿からは、大胆な造形感覚が感じられます。</p>

2 次の(1)～(4)は、アニメーションの仕組みについての説明です。これらの仕組みを何と言いますか。下の(ア)～(エ)の中から最も適切なものをそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

- 円筒状の装置の内側の側面に連続した動きの絵を入れて、回転させながらスリット(切り込み)を通して中をのぞくと、絵が動いて見える。
- 紙の一枚一枚に、動きを少しずつずらして絵を描いて、紙を重ねてめくっていくと、絵が動いて見える。
- スリット(切り込み)を入れた円盤に連続した絵を描き、円盤を鏡に映して、スリット(切り込み)から鏡に映った絵をのぞいた状態で円盤を回すと、絵が動いて見える。
- 紙の裏と表に違う絵を描き、紙の両側につけたひもをねじり、そのひもを引っ張って紙を高速で回転させると、二つの絵が一つに重なって見える。

(ア) パラパラ漫画 (イ) ソーマトロープ (ウ) ゴートロープ (エ) フェナキスティスコープ

## 6 中学校 美術科 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 次の(1)・(2)は、製材の仕方の異なる板を表しています。これらの板はそれぞれどのような特徴がありますか。簡潔に書きなさい。

(1) 板目板 (2) まさ目板

2 第3学年において、紙粘土を材料として「喜怒哀楽」をテーマとする抽象彫刻を制作する学習を行うこととします。

生徒に心豊かに表現する構想を練らせるための手立てとして、教師が抽象彫刻を制作し、参考作品として提示することとします。あなたは、どのような抽象彫刻を提示しますか。「喜」「怒」「哀」「楽」の中から1つ選び、あなたが考える作品を描くとともに、その制作意図について簡潔に書きなさい。

3 第3学年において、「人の暮らしを豊かにするデザイン」の作品の鑑賞をする学習を行うこととします。これに関して次の1・2に答えなさい。

1 大人や子供、お年寄りや体の不自由な人などを含め、できるだけ多くの人々が快適に使えるものや環境を目指すデザインを何と言いますか。書きなさい。

2 デザインが、生活を豊かにするものであるということを生徒に理解させるために、プロダクトデザインの一例として次のような水を運ぶための容器の写真を提示し、生徒同士で批評し合う鑑賞の授業を行うこととします。その際、生徒が美意識を高め、見方や感じ方を深めることができるようにするためには、生徒に批評し合わせる際にどのようなことに留意する必要がありますか。簡潔に2つ書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名 (Q ドラム) 作者名 (ピーター・ヘンドリクス 1944～2013、ハンス・ヘンドリクス 1942～2012)

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 美術 について、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、指導計画の作成と内容の取扱い 2 (7) を示したものです。次の文章中の(ア)・(イ)に当てはまる適切な語句をそれぞれ書きなさい。

(7) 創造することの価値を捉え、自己や他者の作品などに表れている創造性を尊重する態度の形成を図るとともに、必要に応じて、美術に関する(ア)や(イ)などについて触れるようにすること。また、こうした態度の形成が、美術文化の継承、発展、創造を支えていることへの理解につながるよう配慮すること。

2 指導計画の作成と内容の取扱い 3 には、事故防止のために、安全指導などを徹底するものとして示されています。このことについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 刃物類については、どのようなことについて安全指導を行う必要がありますか。簡潔に書きなさい。

(2) 塗料類及び薬品類の使用に際しては、どのような配慮を行う必要がありますか。簡潔に書きなさい。

5 金属のスプーンを持った手を想像し、それを立体感や質感が表れるように、鉛筆で陰影をつけてデッサンしなさい。

6

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	1	(ア)	
		(イ)	
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	
	3	(1)	
		(2)	

6

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄	
2	テーマ	
	参考作品	
	制作意図	

6

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄		
3	1			
	2			
4	1	(ア)		
		(イ)		
	2	(1)		
		(2)		

6

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄
5	Kyosai-guild

中学校美術科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点		
1	1	(ア)	シュルレアリスム	超現実主義 もよい。	各 6 × 2	48	
		(イ)	琳派	光琳派、宗達光琳派 もよい。			
	2	(1)	(ウ)				各 6 × 4
		(2)	(ア)				
		(3)	(エ)				
		(4)	(イ)				
	3	(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥すると収縮や反りが表れやすい。</li> <li>木目が曲線である。</li> </ul>		1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってもよ い。		各 6 × 2
(2)		<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥による収縮や反りが少ない。</li> <li>木目が平行である。</li> </ul>					
2	テーマ	次の点を踏まえて、参考作品を描くとともに、制作意図 を書いていること。		問いを正しく捉えていれ ば、内容は異なっていてよい。 参考作品と制作意図が対応 しているものだけを正答とす る。	35		
参考作品	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫している。</li> <li>主題の中心となるものや表す形などを整理し、単純化したり省略したり強調したりして創造的な構成を考えている。</li> </ul>						
制作意図	<ul style="list-style-type: none"> <li>塊や量、重心やバランス、動きの感じなどを生かして、存在感や美しさなどが感じられる。</li> <li>材料の特性を生かし、技術的に実現可能である。</li> </ul>						
3	1	ユニバーサルデザイン			5	35	
	2	生徒一人一人が感じ取ったQドラムのよさや美しさ、機能性 との調和のとれた洗練された美しさなどを、生徒同士で根拠を 明らかにして批評し合わせる。		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	各 15 × 2		
		事前にQドラムについての情報を与えたり、調べさせたりし て、社会や生活や自分との関りで、Qドラムの役割を捉え、表現 の意図と創造的な工夫などについて考えさせた上で批評し合わ せるようにする。					



中学校美術科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
4	1	(ア)	知的財産権	順序は問わない。	各 5 × 2	3 4
		(イ)	肖像権			
	2	(1)	・正しい使い方や手入れや片付けの仕方などについて安全指導を行う必要がある。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	1 2	
		(2)	・換気や保管・管理を確実に行うとともに、薬品などに対してアレルギーをもつ生徒などを事前に把握するなどの配慮が必要である。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	1 2	
5	次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確に捉えて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。			各 1 2 × 4	4 8	